

御食つ国(みけつくに) 志摩の海人(あま)ならし  
 真熊野(まぐまの)の 小舟(をぶね)に乗りて  
 沖へ漕ぐ見ゆ 万葉集 大伴家持

月刊ギャラリーさん  
 出合いふれあい 全国茶の湯紀行

三重県志摩地方は、海の幸に大変恵まれ中でも、**第⑪回は「サミット開催地賢島」**です  
 賢島はその種類も豊富で、古代には「御食つ国」、  
 すなわち天皇の食料を献上する国として知られていました。  
 平城宮跡からは、鰻(あわび)海鼠(なまこ)等が記された木簡が  
 出土しており、また古事記にも「島之速贄(しまのはやにえ)」とあり、  
 この「贄」という言葉も「朝廷(神)に捧げるみやげの魚など」  
 を意味します。  
 5月26日・27日は「日本の美しい自然」「豊かな文化、伝統」  
 三重県ならではの「おもてなし」で、世界の皆様をお迎えいたします。

月刊  
いつもの  
ギャラリーさん

(題字・三輪休和)  
**7月号**  
 2016年3月発行

火	1	大安
水	2	赤口
木	3	先勝
金	4	友引
土	5	先負
日	6	仏滅
月	7	大安
火	8	赤口
水	9	友引
木	10	先負
金	11	仏滅
土	12	大安
日	13	赤口
月	14	先勝
火	15	友引
水	16	先負
木	17	仏滅
金	18	大安
土	19	赤口
日	20	先勝
月	21	友引
火	22	先負
水	23	仏滅
木	24	大安
金	25	赤口
土	26	先勝
日	27	友引
月	28	先負
火	29	仏滅
水	30	大安
木	31	赤口

**奉祝 伊勢志摩サミット開催記念 「潮騒茶碗」 葵窯 各 ¥27,000**



千鳥は古くから茶道具の意匠として親しまれ、和歌にも詠まれています。この度伊勢志摩サミット開催を記念いたしまして**波千鳥をモチーフ**にした潮騒茶碗を葵窯で制作させていただきました。どうぞよろしくお願ひ致します。

第⑨回 プチ茶会にはたくさんのご来場ありがとうございました。当日の会記を掲載いたします。

ちょっといづく「マメ知識」  
 本居宣長の「ものあはれをしる」です

宣長は、揺れ動く人の心を、物の哀れを知ると言い、歌や物語は物の哀れを知ることから出てくる物であると言っている。たとえば、宣長が高く評価した『源氏物語』も、「この物語、物の哀れを知るより外なし」と言っている。文学はそのような人間の本性に根ざしたものであり、そこに存在価値があったとした。

松阪班主催  
 お茶会のご案内  
 4月3日 宣長まつり  
 松阪城公園内桜松閣  
 & 藤棚で子供茶会

本作は 高村 光雲 宣長翁木彫の写しです

**伊勢志摩サミット奉祝セール** ギャラリー森田ホームページ <http://www.gallery-morita.co.jp/>  
gallery morita スタッフぶろぐ

中村翠嵐 紺青交趾桜鉢 ¥120,000	渡辺松悦 枝垂桜大棗 ¥180,000	沈寿官 薩摩桜図茶碗 ¥120,000
須山昇華 桜茶碗 ¥18,200	山本蓼 色絵桜茶碗 ¥26,600	新井京華 墨紫袖桜茶碗 ¥16,500
隅田川香合 ¥4,100	白漆花筏中棗 ¥17,000	白檀塗桜垂れ桜中棗 ¥11,500

佐藤朴堂 桜画賛 「為誰開」 ¥35,000  
 孤逢庵住職 小堀亮敬 一行 頭上漫々却下漫々 ¥50,000

..編集の窓..

シダ植物。 蕨 フラビ

春に くるくる巻いた若い芽を出す。代表的な山菜。根や茎はでんぶんの原料になる。

名前の由来は、蕨火(わらひ)の意で、色が焼いた蕨に似ていることからという説がある

和歌では「蕨」と「蕨火」「萌ゆ」と「燃ゆ」を掛けて詠まれている

煙たち 燃ゆとも見えぬ草の葉を 誰かわらびと 名づけそめけむ 古今集 真静法師

石走る 垂水の上の早蕨の 萌え出づる春になりけるかも 万葉集 志貴皇子

**ご案内** 当店では、皆様にお抹茶を楽しんで頂けるようお待ちしております。近くにお越しの際は気軽に遊びにいらして下さい (女性スタッフより) お客様のご要望に応じて社員が定期的に三重県内に お伺いさせていただきます。 ■ご不要になりましたお道具など 何なりとお申し付け下さいませ。 どうぞお売り下さい。

**ギャラリー森田今月の店内**  
 季節の商品いっぱい  
 瑞々しく  
 清々しく  
 なりました

gallery morita スタッフブログも見て下さい <http://ameblo.jp/gallerymorita/>  
 facebook いいね! 月刊「ぎやらいいさん」編集プロジェクト

